

【氏名】堀越祐一

【職名】教授

【学位】博士(歴史学)

【生年月日】昭和41年(1966年)12月3日

【本学就任】令和2年(2020年)4月1日

【略歴】國學院大學文学部史学科卒業

國學院大學大学院文学研究科博士課程前期修了

國學院大學大学院文学研究科博士課程後期単位満期取得退学

【専門分野】日本中近世政治史

【担当科目】国文総論 国文基礎演習 日本史概論I 史学導入演習I・II 史学入門A 史学演習A・B 史料講読

【所属学会】国史学会 日本古文書学会 織豊期研究会

【研究テーマ】豊臣政権論

【研究業績】

【最近5年間の主な研究業績】[令和2年度～令和6年度(5点まで)]				
種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
論文	単著	「関ヶ原合戦における石田三成と毛利輝元」	『國學院大學校史・學術資産研究』12号	令和2年3月
論文	単著	「伊達政宗の絶縁状」	『滝川国文』37号	令和3年3月
論文	単著	「石田三成と関ヶ原合戦 —『情報』の観点から西軍敗北の理由をさぐる—」	『滝川国文』39号	令和5年3月
論文	単著	「羽柴秀吉の北近江・播磨支配に関する一考察」	『滝川国文』40号	令和6年3月
著書	共著	「豊臣五大老としての徳川家康」	『家康伝説の嘘』草思社	令和6年12月

【令和元年度以前の主な研究業績】(5点まで)

種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
著書	共著	『消された秀吉の真実』	柏書房	平成23年5月
著書	共著	『豊臣政権の正体』	柏書房	平成26年5月
著書	共著	『秀吉研究の最前線』	洋泉社	平成27年8月
著書	共著	『家康伝説の嘘』	柏書房	平成27年11月
著書	単著	『豊臣政権の権力構造』	吉川弘文館	平成28年3月

【最近の社会的活動】

財団法人滝川市生涯学習振興会講座リブラン講師